

<腎センター内科>

GI0 (general instructional objective)

腎臓、膠原病疾患の基本的症状、病態、検査、治療を理解すること。また基本的な診察、検査技法を習得する。

SBOs (specific behavioral objectives)

(1) 基本姿勢

- ・病態把握に必要な問診、診察を心がける。

(2) 診察法

- ・全身の病態を把握するための診察を行う。

(3) 病状、病態への対応

- ・病態把握のための検査計画を立てる。
- ・行った検査結果に対するアセスメントを行う。
- ・腎不全の病態の把握や、緊急透析の必要性の評価が出来る。
- ・尿路感染症に対する基本的な評価と対処が出来る。

LS1 (learning strategy 1) On the job training

- (1) 上級医の指導のもとで入院患者の診療を行う。受け持ち患者数は10～15人程度とする。
- (2) 週一回の部長回診に参加し、症例提示を行う。
- (3) 上級医の指導の下で腎生検の助手、シャント穿刺等の手技を習得する。

LS2 (learning strategy 2) 勉強会・カンファランス・学会など

- (1) 週一回の朝カンファランスでの症例提示を行う。
- (2) 月一回の腎生検カンファランスに参加し、受け持ち症例のプレゼンテーションを行う。
- (3) 上級医の指導のもとに、積極的に学会発表を行う。

週間予定 (例)

	月	火	水	木	金
午前	透析当番		透析当番	カンファ	
午後				回診 腎生検カン ファレンス (月1回)	

EV 評価

EPOC による評価方法 (研修医 \longleftrightarrow 指導医)

※研修医は、各分野の研修終了後、速やかにその分野の自己評価を行い、EPOC 評価システムに入力すること